

主な出来事

2014年4~6月

	三重・愛知	全国・海外
4月	<ul style="list-style-type: none"> 三重県が観光キャンペーンの一環として展開している「みえ旅パスポート」の発行が20万部を突破し、鈴木知事が参加した記念イベントを開催。(4/7) 愛知県は高齢者が安心して住み続けることができる取組を先導する「地域包括ケアモデル事業」の実施市町村として安城市、豊川市、田原市など9市を決定。(4/8) 三重県は第3回県民意識調査の結果を発表。県民の幸福感を10点満点で質問した結果、6.75点と前回を上回る結果となった。(4/9) キャロライン・ケネディ駐日米大使は就任後初めて三重県を訪問。伊勢神宮の内宮で日米友好のためのハナミズキの植樹式に出席。(4/16) 新しい県立博物館として津市に三重県総合博物館「MieMu」が開館。初日、2日目の来館者は約1.3万人、年間パスポートも初日で約300の申込と盛況。(4/19) 	<ul style="list-style-type: none"> 消費税の税率が5%から8%へ引き上げ開始。税率引き上げは3%から5%に引き上げられた1997年4月以来17年ぶり。(4/1) 政府はエネルギー政策において原発を重要と位置付け、原発再稼働を進める方針を明記したエネルギー基本計画を閣議決定。(4/11) 韓国の南西部珍島沖でフェリーが沈没。乗員乗客は計475名で死者行方不明者多数。(4/16) 財務省が発表した2013年度の貿易統計で貿易収支がこれまで最大の赤字額だった2012年度を上回り過去最大の13兆7,488億円に。(4/21) 米国のオバマ大統領が1996年のクリントン大統領以来の国賓として来日。安倍首相との首脳会談ではTPPの協議について合意に至らず。(4/23)
5月	<ul style="list-style-type: none"> 菰野町の複合施設「アクアイグニス」で熊野古道世界遺産登録10周年を記念し、熊野市の特産品や観光を紹介する「熊野フェア」を開催。(5/17) 三重県は昨年の県内の観光入込客数が前年比7.7%増加し、現在の方法で統計を取り始めた2005年以降で初めて4千万人を突破したと発表。(5/21) 三重県は県営鹿児島スポーツガーデンと県営総合競技場の2つの施設について、県の施設としては初めてネーミングライツ(命名権)・パートナーを募集。(5/27) 国が募集した「地域活性化モデルケース」で愛知・三重県内から「食で『拓く』三重の地域活性化」や「世界最強のものづくり先進地域を目指して」など4件が採択。(5/29) 愛知県は南海トラフ地震発生時の被害想定で独自の試算結果を発表。最悪の場合、死者数は29,000人、建物倒壊などの直接的経済被害は約13.9兆円。(5/30) 	<ul style="list-style-type: none"> 増田寛也元総務相をメンバーとする日本創成会議は2040年に20~39歳の女性が半減する「消滅可能性」が高い自治体が896市区町村に上るとの試算を発表。(5/8) KADOKAWAと動画配信サイト「ニコニコ動画」を運営するドワンゴが経営統合を発表。両社の得意分野を融合し、デジタル時代の新しいコンテンツの創造につなげる。(5/14) タイでプラユット陸軍司令官が治安回復のために全土に戒厳令を発令。その後、クーデターを宣言し憲法を停止し、夜間外出禁止令を発令。(5/22) 欧州連合(EU)加盟28カ国の欧州議会選で極右勢力など各国の反EU勢力が躍進。(5/25) ウクライナで大統領選が実施され親欧米派のペトロ・ポロシェンコ元外相が当選。同氏はヤヌコビッチ前政権を崩壊に追いやった抗議運動にも参加。(5/25)
6月	<ul style="list-style-type: none"> 津市白山町のゴルフ場跡地でオリックスがメガソーラーの建設に着手。約1万6千世帯分の発電を予定し、県内最大のメガソーラーに。(6/4) 環境省はJR東海のリニア中央新幹線に係る「環境影響評価書」に対する「環境大臣意見」を国土交通省に提出。今後、国交相からJR東海に対し意見提出の予定。(6/5) 三重県四日市市で国土交通省の「特例港湾運営会社」の指定に向けて地元企業が出資する「四日市港埠頭株式会社」の設立総会が開催。(6/10) 英スカイトラック社は旅行者アンケートを元にした顧客満足度調査の「首都圏以外の短・中距離路線中心の空港部門」で中部国際空港を4年連続アジア1位に選出。(6/20) 男性の育児参加について考える「ファザーリング全国フォーラムinみえ」が四日市で開催。三重県内首長らが出席し育児男子応援を盛り込んだ共同宣言を採択。(6/28) 	<ul style="list-style-type: none"> ベルギーのブリュッセルでG7首脳会議が開幕。ウクライナ問題では新政権への支援を表明し、海洋権益をめぐる中国の挑発的行動には自制を求めた。(6/4) ユーロ圏18カ国の金融政策を決定する欧州中央銀行理事会で市中銀行から資金を預かる際の金利をマイナス0.1%とすることを決定。(6/5) 4年に1度のサッカーの祭典「2014FIFAワールドカップ」がブラジルで開幕。ブラジルでの開幕は1950年以来の2回目で、日本は5大会連続5度目の出場。(6/13) 群馬県の「富岡製糸場と絹産業遺跡群」が国連教育科学文化機関(ユネスコ)の世界遺産に文化遺産として登録決定。これで日本の世界遺産は18件に。(6/21) 政府は経済財政運営の指針となる骨太の方針、規制改革実施計画とともに新たな成長戦略を閣議決定。(6/24)

フォーカス

三重県総合博物館「MieMu」が開館



4月19日、三重県が2007年から検討を進めてきた新しい博物館である三重県総合博物館「MieMu」が津市に開館しました。MieMuは三重県総合文化センターの隣に建設され、鉄骨鉄筋コンクリート三階建て、延べ床面積約11,000m²の建物であり、2、3階に「展示エリア」と「交流エリア」が設置されています。

MieMuは「三重が持つ『多様性の力』」をテーマとし、南北に長く、東西の交流拠点となっている三重県の多様な自然、歴史、文化について館内展示や屋外でのフィールドワークを実施します。

開館初年度の目標来館者数は22万人ですが、開館39日目の6月1日には既に来館者数が10万人を突破するなどスタートは好調で、年間パスポートの申し込みも順調となっています。